

1

今回のシンガポール研修は、自分にとって想像以上に素晴らしいものとなりました。研修前、楽しみの裏側の不安と緊張は計り知れなかったのに、今は感動や達成感でいっぱいです。

特に印象に残っているのは、マレーシアの学校との交流です。 ペアの子のアミーラとのマンツーマンの会話。最初は緊張でほとんど話せませんでした。しかし、その緊張を解いてくれたのが、自分もつ英語力でした。**自分の英語が通じた。思いが伝えられた。理解できた。その喜びは今でも忘れません。** 国境を越えたとしても、文化が違って、言葉が違って、分かり合えること。**努力を怠らなければ成功への道は見えるんだとアミーラは教えてくれました。**

初めての海外ということもあり、わからないことや困ったこと、あるいは失敗したこともありましたが、そんな時はアミーラに教えてもらった、「一步踏み出せば道は開く」ということを思い出すことで乗り越えることができました。

これから生活していく上で、「努力」を大切にしたいです。また、「失敗を恐れない」ということも忘れないようにしたいです。他にも学んだことはたくさんあります。それらを心に秘めて学校生活を送っていきたいです。

Failure teaches success. 失敗は成功のもと。

2

「相手に伝えようとする姿勢」がコミュニケーションをとるうえで、最も大切だとシンガポール研修を通して感じました。

私たちは、『Oishii JAPAN』という食品見本市で関市の刃物の PR を手伝いました。ブースに来てくださったお客さんの言っていることが分からなくて、困ることもありました。でもそんな時は、**周りの子達と協力して、自分たちが理解できるように、そして相手にも理解してもらえるように努力しました。これは 1 人ではできなかったことです。** だから、一緒に研修に行った 15 人に本当に感謝しています。そしてこんなにも貴重な体験をさせてもらったことに感謝し、今回学んだことをこれからの生活に生かしていきたいです。

3

私は今回初めての外国ということで期待と不安でいっぱいでした。しかし、シンガポールの景色、人々、雰囲気などすべてが新鮮で、とにかくいろいろなものにすごい!!と感動ばかりでした。**朝から晩まで充実していてとても楽しい 5 日間を過ごせました。** また、はじめは慣れない英語中心の環境に戸惑ったけど、日に日に慣れて、**英語を聞き取ったり自然に英語を話したりできるようになりました。** そして、私たちの一番の目的である Oishi Japan での刃物の PR では、はじめは英語が通じるかが不安でなかなか積極的になれず、あまりパンフレットを配れなくて焦りました。でも、**勇気を出して**

積極的に声をかけにいくようにしたら、多くの人が笑顔でパンフレットを受け取り、私の説明を聞いてくれました。次の日の刃物販売の手伝いでは、自分から声をかけていき多くの外国人に英語で説明したり実際に売ることもできました。この活動で、外国人と自分の英語でコミュニケーションを取れたときの喜びや、笑顔で"thank you."と言ってもらえたときの嬉しさを味わうことができました。失敗を恐れず積極的に話していくことや笑顔ではきはき話すことの大切さも分かりました。短期間だったけど、英語の力がついたと実感できたし、自信につながりました。それと同時に、周りの大人たちが外国人ととても自然にペラペラと会話しているのを見て、とてもかっこいいと思ったし憧れました。私もああいう風になりたいなと思いました。

今回の研修は、私にとって本当にいい経験になりました。**世界というものを自分で体感することもできました。参加できてよかったです。**私は以前から将来は英語を使った仕事をしたいと思っていましたが、今回の研修を通してその思いをより一層強くしました。今後、この経験を生かしていき、さらに英語の力を高めていきたいです。うまくまとまらず長くなってしまってますみません。研修ではいろいろと本当にありがとうございました。

4

シンガポール研修を終え、**最も強く思ったのは英語の重要性についてでした。**英語は世界の共通語であることも重要である事も知っていましたが、やはり日本では使う機会が少ないので**実際に様々な民族が『英語』という共通の言語を使ってコミュニケーションを取っているのを目の当たりにし、英語の重要性を再認識させられました。**しかし、自分の思っていることが伝わらないことが何度もありました。現地ではどんな民族の人も英語を話すことは当たり前です。**マレーシアでは同い年の子たちが英語を当然のように話しているのを見て、自分の英語力のなさを痛感しました。**

この研修では自分の英語力に関しては自信をなくすこともたくさんありましたが、**あれだけ沢山の海外の方と交流できたことは私にとってかけがえのない経験になりました。**先生が仰った通り、これから始まりであることを忘れず頑張っていきたいです。

5

とても貴重で、学ぶことの多い五日間でした。

一番印象に残ったのは、二日間に渡って参加した”おいしい日本”です。参加初日はシンガポールの企業の方が、商談を結ぶことを目的としてたくさんいらっしゃいました。そのため、自分から積極的に英語を話すという緊張感だけでなく、シンガポールの方もビジネスで来ているため、**商売の緊張感も初めて感じることができました。**そして、自社の刃物の良さを英語でアピールしたり、目に止めて貰えるように体験コーナーを作ったりするなど商売の中の工夫を自分の目で見ました。まだまだ知らないことの方が多くいけれど、商売って面白いなと感じました。

私達の五日間の旅を支えてくださった**ツアーコーディネーターの阿南さんは英語がとても上手で、かっこ良かったです。**”おいしい日本”でも、買ってくださった方に”I hope you like it”などの言葉を

かけていて、さりげなく、すっと言えるのが特にかっこ良く見えました。英語を話して仕事をされる日本人の方と、この旅ではたくさん出会いました。阿南さん、キャビンアテンダント、関の刃物協会の方々、**私も英語を話せるようになりたい。と、今まで以上に強く感じたし、帰国してから英語をもっと一生懸命学ぼうと決意しました。**

6

今回、シンガポール研修で本当にたくさんの事を学ぶことができました。

私は、海外は今回が初めてでした。海外は初めてで、しかも今回は研修ということで、楽しみな気持ちもあり、また少し不安もありました。**この研修は今の自分の英語力を試すチャンスだと思い、現地ではいろんな人にたくさん話しかけてみようと思いました。**

二日目のマレーシアの学校訪問では、同じ 16 歳の生徒さんたちと楽しく過ごすことができました。 伝わらないことがたくさんありましたが、嫌な顔ひとつせず、私の話を分かろうと一生懸命聞いてくれ、とても嬉しかったです。

三、四日目の oishi Japan ではパンフレットを配ったり、商品の説明をしたりすることを頑張ってきたのでよかったです。パンフレット配りでは何度も断られました。挑戦をして、配り切ることができました。外国人の方に自分から声をかけるのはとても緊張しましたが、挑戦できたのでよかったです。

今回の研修を通して、いろんなことを学びましたが、**日本の良さも知ることもできました。** 私の住んでいる関市は空気がきれいですし、車もシンガポールほど通っていません。また、沢山の山々に囲まれています。**シンガポールにはそのようなものがあまりなかったので、関市はきれいな町なのだと思います。** また、oishi Japan での見学で、四日目は外国人の方でいっぱいでした。**日本には世界にアピールできるような素晴らしい物が沢山あることを知り、日本ってすごいなあ、と思いました。英語が話せなくてもジェスチャーや表情などを使って相手に伝えることは良いことだし、大切なことだと思います。** しかし、どうしても伝わらないこともあります。実際、私は関の刃物の商売を手伝わせていただいた際に、外国人の方が何をおっしゃっているのかどうしても分からなくて、諦められてしまった時がありました。その時私は、言葉の壁というものをとても感じました。普段の生活を考えたら、私たちは会話をすることで深く関わっているのだと思いました。そして、**困っている私の元に関の刃物業者の方が外国人のお客様にとっても流ちょうに英語で対応しているのを見て、本当にかっこいいと思いました。** **今まで英語を勉強してきましたが、実際には活かせなかったことがほとんどでした。** やはり会話は大切なので、外国人の方ともっとコミュニケーションがとれるよう、**英語の勉強をもっと一生懸命しなくてはいけないと強く思いました。** 私はグローバルな社会の中で必要とされる力を身につけられるようになるために、今回の研修で学んだ、よかったこと、失敗したことを心に思いながらこれからの生活に活かしていきたいです。

7

SGH 事業の一貫として、僕達、関高校の 1 年生の中から 15 人、シンガポールへの海外研修に行かせてもらうことができました。Oishii Japan というイベントへの参加や、マレーシアの学校の生徒達との交流をして、現地での英語にたくさん触れることができました。イベント会場では、英語での説明の難しさはもちろん、**商売の楽しさも味わいました。どう宣伝したら、バイヤーさんに扱ってもらえるのか、商品の良さが伝わるのか、さらにそれを英語で伝えるのにもひと苦労でした。しかし、自分が言いたいことを英語で表現してバイヤーさんに気に入ってもらえたり、お客さんに買ってもらえたりしたときの嬉しさは苦労も忘れてしまいます。**

マレーシアでの学校交流では、**生徒さんたちの歓迎がとても素敵なもので驚き、両国の文化の交流などを通して触れ合う中で、どの生徒さんも素直で優しくとても感動してしまいました。**

この 5 日間の中で僕が一番心に残っているのは、豆腐屋のおばさんです。二日目の夜に自分達だけで街を散策していた時に、道を尋ねたのがこの豆腐屋のおばさんでした。歩いて歩いて目的地にたどり着かずに、不安でいっぱいの中で、**ダメもとで豆腐屋のおばさんに道を尋ねました。すると、歩いたらあと 45 分もかかってしまうことが分かり、そこから行く手段も丁寧に教えてくれました。僕にはおばさんが輝いて見えました。質問するのがやっとで、理解するのも時間がかかる子供の僕たちにもとてもわかり易く教えて頂きました。**この旅でこんなにも親切であった人は他にいません。本当に素晴らしい人に出会えたと思います。

シンガポールに行きたくさんの人種や民族、他の国の人達とコミュニケーションをとって、僕は**いつどんな時、どんな人でも、話しかけやすい、感じが良い人になれたらいいな**と思いました。ただの観光客にすぎない自分達にとっても親切であった豆腐屋のおばさんのように。また、**肌で感じたのは語彙力、発音、英語を聞き取る耳どれも力不足**ということです。そのために、しっかりと英語を勉強していれば、**将来、観光客や外国の方の誰か一人にでも役立つ日が来ると僕は信じて日々精一杯過ごしたいです。**

8

まず自分を選んでくださったことに本当に感謝しています。英会話において研修メンバーを見ても、学年を見ても底辺です。だから**選ばれなかった人のため、学校のために英会話力を少しでも身につけて帰ってこよう**と思いました。

マレーシアでの学校交流会では、1 対 1 で会話する機会を与えてもらいましたが、なかなか話せませんでした。でもゲームや文化紹介を通してちょっとした英語を話せました。マレーシアの生徒の英語はとてもスムーズで自分のお手本となるものでした。自分も彼らのように話せるようになりたいと思いました。

3 日目、4 日目のおいしい JAPAN は研修の中で、1 番楽しかったです。英語を話すというのもそうですが、**ビジネスの大変さを学べました。刃物の良さや特徴を英語では言い切れない部分がたくさんあって、刃物協会の方も苦労していました。まして自分たちが説明するなんて、とても難しいことです。でも、大**

人にはない高校生の笑顔や明るさが少なからず英語力を補ってくれていたと思います。外国人の方も親身になって聞いてくださって、本当に楽しかったです。

この研修で英語力は少しはついたと思いますが、将来活躍するには今の何十倍の英語力をつける努力が必要です。英語は苦手ですが、意欲をもって学んでいきます。

9

今回のシンガポール研修では、とても良い経験ができました。**特に良かったことは、外国の方とコミュニケーションを取る経験ができたことです。身振り手振りや単語を並べるだけのコミュニケーションでも相手に通じることが多く、理解してもらえたことにとっても喜びを感じました。また、笑顔にしていれば多くの人が笑顔で返事をしてくれて、笑顔は世界共通だなと実感しました。**

もう一つ良かったことは、商売というものを経験できたことです。日本にいてもなかなか経験できないことをさらに海外で経験できるなんて、恐らく今回の一度きりだと思います。そこでは、**商売の大変さを、身をもって感じることができました。**物を売るための準備や、工夫、接客などは簡単なものではありませんでした。しかし、お客さんに買ってもらった時の嬉しさも同時に感じることができました。

最後に、今回の研修で最も心に感じたことです。それは自分の無力さ、ちっぽけさです。実際に海外に行くことで、**やはり英語という物は世界をつなぐツールであり、そしてグローバルに活躍するには必須だとしみじみと感じました。**この研修の間、自分の小さな英語力でやりくりできたことは良かったです。しかし、何もできない時、例えば、相手が尋ねていることに全く答えられない、相手との話が續かない、聞きたいことが聞けない。そんな時は、**実に自分は無力で、自分に少しながら劣等感を感じました。そしてまた、英語をもっと使えるようになりたいと思いました。**

自分たちは日本に住んでいるので、シンガポールやマレーシアの人々のようにいくつもの言葉を普段から話すことはないけれど、**日本人としてグローバルに活躍できるように、今は小さな自分の英語力を、どんどん大きくしていきたいと思います。**

5日間の引率、そして準備からありがとうございました。自分は海外に行ったことがなかったので、とにかく行ってみたいという気持ちだけで参加しました。かなり自由に楽しませていただきましたが、経験すべきことは経験してきたつもりです。今回の研修での経験と思い出を糧に、**今後の高校生活を頑張っていきたいと思います。** どうもありがとうございました。

10

「最高に楽しかった」 シンガポール研修を振り返ってみると、この言葉に尽きます。しかし、初めて行く異国の地は日常とはかけ離れ過ぎていました。一顔立ちや肌の色、宗教が異なる人々のコミュニケーション—**最初は外国の人々との会話に不安がありました、そんなものは今はありません。**

「外国の人々は私たちに冷たい」 そんな間違った考えを変えてくれたのは、マレーシアの学校の

生徒達です。笑顔で私たちを迎えてくれた彼らは、親身になってマレーシアの伝統的な遊びを教えてくださいました。特に印象的だったのが、私が分からない単語をわかりやすく言い換えてくれたことです。一生懸命にやってくれていることがわかって、嬉しいなと思いました。

海外生活への不安がなくなったと同時に、海外への憧れがさらに強まったのも実感しました。 見たことのない風景、食べたことのない料理、嗅いだことのない匂い、あらゆるものへの興味がふつふつと湧いてきます。また、私たちを案内してくれた、**日本人のガイドの阿南さんが頑張る姿を見て、ひたむきで素敵だなと思いました。** だから、私はシンガポール研修の間で将来は海外で働く決めました。**大切にするのは日頃の英語学習です。いろいろな文章と出会って、読んで話して書いて、最後には目標を必ず達成します。**

11

私は5日間のシンガポール研修で、たくさんの経験をしました。**一番大きな経験は、英語を使わなければならないという習慣になれ、ためらいなく英語を使えるようになったことです。** 毎日のコミュニケーションは英語で行われます。日本語が通じないので、どうしても英語で話さなければならない環境です。相手の英語を一生懸命聞き取り、それに対応した答えを返さなければなりません。**マレーシアの学校訪問のときは、コミュニケーションをとるために一生懸命英語を話しました。** 相手の学生の英語をゆっくりにしてもらったり、聞き取れたところは笑顔でしっかり返すなどしてコミュニケーションをとりました。oishiiJAPANの刃物のPRでは、たくさんの外国人のお客さんを相手に、刃物の説明をし、関市の刃物をたくさんの方に知ってもらえるように全力を尽くしました。その結果、**たくさんの人に刃物を買ってもらえ、私の英語力も上がりました。これらはとても良い経験になりました。**

私は、シンガポールに行く前、英語が通じるのか、刃物の説明はできるのか、などのたくさんの悩みがありましたが、**今回の研修ではこれらの悩みが一気に吹き飛ばすような良い経験になりました。これからはこの研修の経験を生かして学校などでも英語の力を発揮していきたいです。**

12

シンガポール研修を終えて、まず思ったのは、「もっと英語を頑張りたい！」ということでした。話したいけど勇気が出なかったり、聞き取れなかったり、とても悔しかったです。でも、**マレーシアの学校へ行ったときは、その学校のパートナーの子がいろいろ話しかけてくれて、すごく良い経験ができました。** マレーシアの伝統ゲームなどでも、文化について知れて良かったし、日本の文化にも、興味を持ってもらえて良かったです。3日目、4日目のoishiiJapanで、来てくれたお客さんに関市のパンフレット配りや最終日の売ったりすることは、始めは緊張してただ立っただけでしたが、木野村先生や関の刃物の方のアドバイスから、頑張ってノルマを達成できました。外国の方々は、とても親切で明るく接してくださり、会話することの楽しさも感じることができました。でも、もっと英語で話したかったです。**今までに、2回海外に行ったことがあったけど、ただ旅行をしただけで英語など自分から話**

して、コミュニケーションをするということは、あまりなかったので、今回の研修は本当に良い経験になったと思います。また、この研修を機に、刃物についても少し知ることができ、日本との文化の違いも体験したり、感じたりできて良かったです。シンガポールは、空港がとても綺麗だなあーって思いました。観光やお買い物もとても楽しかったです。この 5 日間がとても良い思い出で、良い経験です！
このような SGH の企画があったら、また参加したいです！ありがとうございました。

13

シンガポール研修へ行く前は、楽しみの気持ちもちろん大きかったです、やっぱり英語を話せるかどうかという不安の気持ちも大きかったです。学校の英語の授業でしか英語に触れる機会がなかったので、今回のシンガポール研修で生の英語に触れるということが楽しみでもあり、不安でもありました。

マレーシアの高校と交流会をした時は、現地の学生さんがとてもフレンドリーに話をしてくれたのですごく嬉しくなったし、自分も英語を話してコミュニケーションをとりたくて強く思いました。**最初は聞き取ることも難しかったけど、少しずつ話せるようになって、より交流を深めることができました。マレーシアの遊びは日本とは全然違って難しかったけど、異文化に触れることができたとても貴重な機会でした。**

oishii japan では、たくさんの外国人の方々と触れ合うことができました。パンフレットを配りながら刃物のブースの方へ英語で案内をしたら、拙い英語でしたが、親身に聞いてくださる方が多くてすごく心があたたかくなったし、達成感がありました。**自分の英語に少しだけ自信がついたと同時に、もっともっと英語を話せるようになりたい、自分の伝えたいことを 100%英語で伝え切れるようになりたい、**と思いました。また、夜の自由時間などを使った観光でもシンガポールを満喫することができて、とても楽しく過ごすことができました。

関高校の代表として今回の研修に参加して、英語の大切さや異文化のすごさを学ぶことができました。そしてこれからもっと英語力を高めていかなければいけないということを決意させられる素晴らしい機会でした。**また次の機会があったら、自分の英語力を今回以上に高めてぜひ参加したい**と思いました。

14

この研修を通して、英語を英語で理解するのが私の課題でしたシングリッシュは予想以上に聞き取りにくく、苦戦しました。店やおいしい JAPAN などを通して、課題を達成する事はできませんでしたが、近づけたのではないかと思います。**夜は自分達で電車に乗り、道を聞いたりして、とても貴重な体験ができたと感じます。**今回の研修の 1 番の目的はおいしい JAPAN に関の刃物をアピールするという事でしたが、1 日目はパンフレットを配り、2 日目はブースですることができました。1 日目は

日本の方が多かったですが、2 日目は外国人が多くて、とても良い勉強になったと思います。関のコシヒカリのアンケートをお願いしたり、商品の簡単な説明ができたと思います。

この研修はシンガポールという事もあり、倍率が高いと思ったし、参加の申し込みを前日まで迷いました。作文や英語でのスピーチを練習したかいがあり、この研修に参加できました。学校を公欠というかたちで休んでいて、授業の進みぐあいや小テストなど心配な事もありますが、がんばっていきたいです。この研修に参加を申し込んで本当によかったと思うし、とてもよい経験ができたと思います。また、話した事のない仲間とも仲良くなる事ができ、**世界が広がりました**。本当に楽しかったし、よい、貴重な経験ができました。ありがとうございました。

15

今回のシンガポール研修では、**英語の重要性を知ると同時に、挑戦の楽しさを知る事ができる研修でした**。シンガポールでは、刃物を売るのを手伝ったり、観光地を巡ったりと、様々な貴重な体験をすることができました。なかでも 1 番印象に残っているのは 2 日目の事です。マレーシアに行き現地の学校との学校交流をしましたが、**マレーシアの学生達はとても親切でとても楽しい時間を過ごすことができました**。特にペアのファアラという学生は、僕にも分かりやすい英語を使い、できるだけ楽しい時間を過ごそうと努力してくれました。しかし楽しい時間を過ごすと同時に、**もっと英語が話せたら、一生の親友になれるのではないかとも思いました**。また、その夜も貴重な体験をする事ができました。その夜僕達は、**自分達だけでチャイナタウンという観光地に行こうとしました**。しかし、**そこに行くのは苦労の連続でした**。だからこそ自分達だけでチャイナタウンに行けた感動は今でも忘れません。この研修は、僕の中で海外への憧れをよりいっそう強くさせるものとなりました。同時に、**海外で生活するには中途半端な努力ではいけないと感じました**。このことから、僕はこの研修の後、どう変わるかが大切だと思います。そのため、これからは(英語を)**外国で使うことを意識しながら学び、将来世界に飛び出していけるようになります**と思います。